

事業概要 【ICTの学校間格差の解消と学校教育DX推進事業】

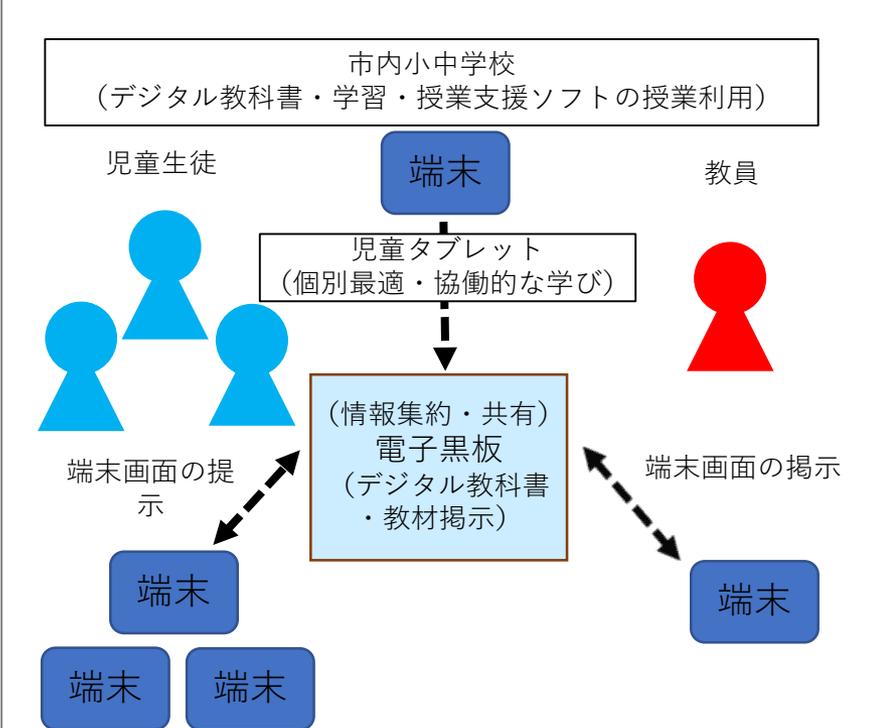
自治体名	熊本県玉名市	人口	62,619人	事業費	120,161千円
------	--------	----	---------	-----	-----------

事業概要
 本市では、GIGAスクール構想に伴い一人一台のタブレット端末を整備した一方、「電子黒板の整備」及び「プログラミング学習を効果的に行う為の機器」が十分に整備出来ていない。そこで、これらのICT機器を整備することでICT教育における学校間格差の解消を図り、個別・最適化された学びと協働的な学びの一体的な充実や主体的対話的で深い学びを可能とし、『教育の質の向上』と教育のDX化により教員の働き方改革を実現する。

【電子黒板の活用による授業のデジタル化等推進】

- 一部の市内小中学校で導入している電子黒板を市内の小中学校全体へ展開・導入することにより、デジタル教科書の指導者版の導入等と併せて、より効果的なICT教育を実践する。
- 1人1台端末とデジタル教材や電子黒板を連携させ、同時双方向授業を行う。
- 児童生徒が個人の端末でまとめた考えを電子黒板に大型提示しての発表や協働学習を行う。
- 教材の準備時間を軽減することにより、教師の働き方改革を実現する。

具体サービス



主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①電子黒板の使用頻度	【アウトカム指標（成果指標）】 ①児童の授業理解度 ②生徒の授業理解度 ③熊本県及び全国学力・学習状況調査の平均点向上(児童) ④熊本県及び全国学力・学習状況調査の平均点向上(生徒)
-------	--------------------------------	---